



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：臨床研修部：上田 諒

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 臨床研修部 上田 諒

### **【指導医】**

聖路加国際病院 呼吸器内科 北村 淳史

# 当院にてステロイドパルス療法を受けられた方を対象とした

## 治療経過に関する研究

### 1.研究の対象

2013年1月～2023年4月に当院呼吸器内科にて入院され、ステロイドパルス療法(点滴での高用量療法)を受けられた方

### 2.研究の目的・方法

現在間質性肺炎急性期や血管炎疾患の急性期には、ステロイドパルス療法での治療導入が診療ガイドラインにて推奨されていますが、国内外含めてステロイドパルス療法の投与量や効果については一貫した取り決めはありません。今回プレドニゾロン、もしくはメチルプレドニゾロンの高用量療法を受けられた患者さんについて調査することで、患者さんの背景やその後の経過を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年7月29日を予定しております。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》

病歴、ステロイドの投与量、副作用等の発生状況、検査結果、年齢、性別、カルテ番号、入院日数 等